

志木二中だより

平成30年度 3月号
志木市立志木第二中学校

平成31年3月1日(金)
志木市館1-3-1 TEL 048-473-2379



恩返し 恩送り

校長 本 莊 真

2月は、若駒学級の太陽展、1年生の川越校外学習、2年生の東京校外学習、3年生の高校入試とたくさんの協力・がんばりが見られました。さて、3月は卒業の季節です。

15日の卒業証書授与式で3年生に向けてどんな言葉を贈ろうかと考えたとき、一年前に式で話したことを出席した3年生と2年生は覚えていてくれるだろうかと思いましたが、在校生向けにも話したことであらためて要旨を記載させていただきます。

「恩返しという言葉は知っていると思いますが、恩送りという言葉を知っていますか。誰かから受けた恩を直接その人に返すのが恩返し、別の人に送るのが恩送りです。恩送りは相手が限定されないため、すぐにできプラスの連鎖が生まれます。高校生活で毎日当たり前になってしまう親への感謝の気持ちなど、時折立ち止まっては恩返し（親孝行）や恩送りをしてください。在校生は卒業生に大変お世話になりました。今年入学してくる1年生に恩送りをしてください。そうしてうまく繋がっていくことで本校の良き伝統が作られていくのです。」このような内容でした。また、「情けは人の為ならず」という諺を引用しました。「人に親切にすると巡り巡って自分のところに良いことが返ってくる。だから人には親切にした方が良いでしょう。」まさに恩送りの精神です。



振り返ってみると、生徒には学校朝会などで「心の持ち様、在り様」について話したことが多かった気がします。何かそれぞれの心に引っかかっていたらと思います。今年度は式辞で何を話そうか、まだ少し時間があるので考えます。

保護者・地域の皆様にはこの一年間、本校に多大なるご支援いただきました。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。